

平成 17 年(2005 年)8 月 26 日 制作

私の 1 枚、私の一言



芝崎 久也 (全国グアム島戦友会 副会長)

『小さい転勤鞆を横に置きボンヤリ空を眺めて列車待ちの一枚です。

昭和 19 年 6 月メレヨン島赴任の為、呉にて下船。呉線経由で一路東京へ、サイパンへの便の都合で 2、3 日東京逗留。便ありて 6 月 9 日迄サイパンに居ました。ガラパンの海岸で、遊泳中手を振ってくれた少年達の笑顔を思い出します。その後の修羅を思い胸が痛みます。

6 月 9 日テニアンにて乗り継ぎ、755 空の陸攻機にてグアムへ。茜色に染まる美しい海を眺めながら須磨半島の飛行場着。755 空のお世話になりました。夕闇の中、皆様の顔は分かりかねますが、飛行長的美髯と「先は任せなさい」と笑った顔が忘れられません。

一夜明けて 6 月 10 日(?)大空襲。地理も部隊のことも分からず、何となく少しお手伝いすることになりますが、ご厄介になるだけで何も役に立つこともなくジャングルボーイへ。

以上、名簿に(仮入隊)として部隊名を書く訳ですが、本省では結局行方不明となっていたようです。』

(大正 6 年 2 月 11 日生)